

みんなが



をふみ出すために

**この計画は福祉保健に係わる活動者が
次の一歩をふみ出すために活用できる計画です。**

①今後のグループ活動の計画立案・見直しのヒントにしよう！

この計画は延べ1,300人の活動者が知恵を集め、情報・人材という2つの大きな課題に対する色々な解決策を考え出しました。それらを課題解決のヒントとしてグループ活動に取り組み、実践していきましょう。自分のグループで行うのも良いですし、他のグループと一緒にするのも良いでしょう。

「やってみたいけどどうしたら…」という場合はぜひ区社協へご相談ください。どうしたら実践につながられるのか一緒に考えましょう！

②支援機関を通じて手をつなごう！

この計画は、活動ごとに“実施の中心となる機関”や“その他関係する機関”が示されています。自分たちの活動として取り組んでいく際には、それらの機関や団体と手をつなぐことによりさらに活動の輪が広がります。

③実践することで「これからも住みつづけたい神奈川区」へ！

この計画に載っている活動を実践していくことで、活動目標、事業目標を達成でき、最終的には長期目標につながります。みんなが一歩をふみ出してそれぞれの活動に取り組んでいくことで「これからも住みつづけたい神奈川区」へ向かっていきます。



計画のなりたち

この計画は、長期目標、事業目標、活動目標、活動という4段階に分かれています。活動を実践することで「これからも住みつづけたい神奈川区」を実現していきます。

◎長期目標

最終的に達成したい目標。神奈川区の目指すべき姿。

◎事業目標

長期目標を達成する上で必要な項目。

◎活動目標

事業目標を達成する上で必要な項目。

活動を行うことで達成できる具体的な目標。

◎活動

それぞれが行う具体的な活動。

